車両運搬具	18,704,558	0	0	18,704,558
工具器具備品	605,026,609	0	12,785,745	617,812,354
特許権	19,749,728	0	0	19,749,728
商標権	621,100	0	0	621,100
ソフトウェア	33,688,052	0	2,608,200	36,296,252
小計	1,457,045,912	0	44,934,977	1,501,980,889
建設仮勘定	52,415,869	0	0	52,415,869
工業所有権仮勘定	68,938,131	0	9,495,666	78,433,797
小計	121,354,000	0	9,495,666	130,849,666
合計	1,578,399,912	0	54,430,643	1,632,830,555

⑶　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生事由及び収益化等の計画
平成23年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	730,553	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務である。 ○運営費交付金債務残高は、平成23年度に支払った平成26年度以降の長期前払費用等である。 ○運営費交付金債務残高の内訳 事業費　730,553　合計　730,553 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高は、翌事業年度以降において収益化する予定である。
	計	730,553	
平成24年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	2,008,624,697	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務である。 ○運営費交付金債務残高は、人件費使用見込額及び複数年契約プロジェクト研究費の平成26年度以降使用額、平成24年度に支払った平成26年度以降の長期前払費用等である。 ○運営費交付金債務残高の内訳 事業費　1,478,438,178　人件費　530,186,519　合計　2,008,624,697 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高は、翌事業年度以降において収益化する予定である。
	計	2,008,624,697	